



2017年2月23日
SOMPOホールディングス株式会社

第20回 環境コミュニケーション大賞において 「地球温暖化対策報告大賞（環境大臣賞）」を受賞

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）が発行した「CSRコミュニケーションレポート2016」が、第20回環境コミュニケーション大賞（主催：環境省、一般財団法人地球・人間環境フォーラム）の環境報告書部門において、「地球温暖化対策報告大賞（環境大臣賞）」を受賞しました。

1. 環境コミュニケーション大賞について

環境コミュニケーション大賞は、優れた環境報告書などを表彰することで、事業者を取り巻く関係者との環境コミュニケーションを促進することにより環境への取組みが一層活性化することを目的とする表彰制度です。

第20回環境コミュニケーション大賞の詳細については、以下リンク先の環境省報道発表資料をご覧ください。

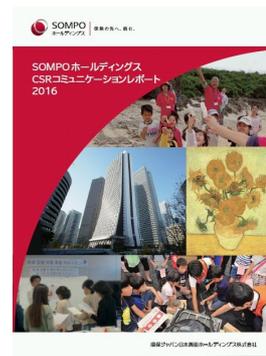
<http://www.env.go.jp/press/103582.html>

講評（抜粋）

気候変動対策については早い時期から日本の金融機関の牽引役であり、全国の代理店を含むバリューチェーンにおける緩和と適応に積極的に取り組んでいる。緩和では、GHG排出量削減目標として2002年度比で2020年までに40%削減、2050年までに70%を設定し、着実に取り組んでいることがうかがえる。適応では、積極的な保険商品開発を行い、とくに東南アジアにおいて天候インデックス保険を積極的に提供している。

2. 「CSRコミュニケーションレポート2016」の概要

SOMPOホールディングスグループのCSR経営ビジョン、方針、計画や活動進捗を報告し、取組みを継続的に向上させるためのコミュニケーション・ツールです。2016年4月に、国際社会の動向などをふまえて見直したグループCSR重点課題について、その見直しの背景やプロセスの詳細を紹介しています。また、新たなグループCSR重点課題別に、当グループの取組みのPDCAをわかりやすく伝えています。



さらに、2015年9月に国連サミットにて採択された「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals：SDGs）」への当グループの取組みを特集として掲載しています。

「CSRコミュニケーションレポート2016」は、以下リンク先よりご覧ください。

<http://www.sompo-hd.com/csr/communications/report>

3. 今後の展開

SOMPOホールディングスは、引き続き情報開示を充実させるとともに、ステークホルダーの皆さまとの対話に努め、持続可能な社会の実現に向けて貢献していきます。



2017年2月22日に行われた表彰式の様子

以上